令和2年度 課の運営方針書

建設部　河川港湾課

1　課の運営方針

【課の使命】

準用河川、排水路などの改修整備と予防保全的な維持管理を推進し、防災と減災に向けて取り組みを進め、市民の安心安全の確保を図ります。
徳山下松港の施設整備・拡充を積極的に推進し、国際拠点港湾として国際競争力のある物流基盤の充実と、防災機能の向上、交流拠点としての形成を目指します。

【課の目標】

「防災・減災」に向けた、雨水・浸水対策としての河川改良、排水路改良事業を推進します。また、土砂災害防止対策の促進を図ります。
「市民の身近な安心安全」の確保を目指した、河川及び排水路維持管理事業を推進します。
「産業基盤の強化」に向けて、港湾施設整備の促進を図ります。

①河川改良補助事業費（隅田川）
県事業である二級河川西光寺川の河川改修事業と連携して、引き続き、隅田川河川改修事業を実施し、流域における浸水等被害の防止、軽減を図ります。

②港湾整備県事業負担金（現年分）
港湾整備の促進を図り、山口県が実施する徳山下松港（徳山港区・新南陽港区）の港湾建設（修築）事業に係る事業費の一部負担を実施します。

③河川維持管理費
河川環境の整備と保全などの観点から、河川が持つ本来の機能が十分に発揮されるよう適切な河川の維持管理に努めます。

④排水路維持管理費
雨水の適正排除、大雨時の排水機場の適切な運転を行うことにより、排水路の氾濫防止を図り、地域住民の安全・安心の確保に努めます。

⑤河川改良事業費
河川の護岸等の改良により、浸水被害防止を図り、地域住民の安心・安全と良好な生活環境の確保に努めます。

【働き方改革による業務改善等の取組】

業務の進捗状況を共有すること等により、業務の締め切りを意識した遂行を推進し、時間外勤務の削減に努めます。

2　担当（係）の使命（果たす役割）

（整備担当）　準用河川や排水路及び港湾施設の整備と維持管理を行います。また、急傾斜地崩壊対策事業など土砂災害防止対策の促進を図ります。
（管理担当）　準用河川・法定外公共物の善良な財産管理を行います。また、河川事業に資する財源等の適正管理に努め、公正な歳入・歳出事務を行います。

建設部　河川港湾課

３　課の経営資源

（1）課の体制

職員数	14 人	うち	正職員	14 人	・	会計年度任用職員	人

人件費	正職員	102,816 千円	会計年度任用職員	千円

※H30職員平均給与（　7,344　千円）ベース　　※予算計上額

（2）事業規模

歳入予算額	715,752 千円	歳出予算額	840,221 千円	（正職員人件費を除く）	担当予算事業数	22 事業

４　課の中期目標（優先順）　第2次周南市まちづくり総合計画・後期基本計画に掲げられた基本施策を実現するための推進施策

目標	推進施策	実現したい成果　（最終目標）
1	４　安心安全 １　災害に強いまちづくりの促進 ３　河川等の整備・保全の促進	河川・排水路の計画的整備及び予防保全的な維持管理を行うことにより、浸水等被害を防止・軽減し、市民の安心・安全を確保する。また、県河川管理者と連携して重点的河川改修を推進する。
2	６　産業・観光 ３　商工業等の振興 １　産業基盤の強化	国際拠点港湾「徳山下松港」の国際競争力強化を図るため、岸壁の大水深化整備や航路整備などの国際物流ターミナル整備事業や、港湾基盤の強化整備による臨海部用地の確保、ふ頭の拡充・整備を推進します。